

第49回 神奈川県立霧が丘高等学校 入学式 式辞

- 春の風が、新たな門出を祝福しているかのように暖かく迎えてくれているこの佳き日に、PTA会長の富澤様のご参列賜り、希望に満ち溢れた新入生の皆さんをお迎えすることができたことを職員一同、大変嬉しく思っています。
- ただいま、入学を許可した332名の新入生の皆さん、入学おめでとうございます。在校生、教職員を代表して皆さんの入学を心から歓迎いたします。
- また、保護者の皆さま方におかれましては、お子様のご入学に対し、心よりお慶び申し上げます。
- さて、新入生の皆さん、中学校までの義務教育が終了し、本日より晴れてこの霧が丘高等学校の生徒として、新たな生活をスタートさせることとなります。
- 「希望」と「期待」に満ち溢れていることと思いますが、新たな気持ちを持った、本日の初心を忘れることなく、1日、1日を大切に、惜しみない努力を積み重ね、充実した高校生活を送ってほしいと願っています。
- みなさんの中学校生活の3年間は、新型コロナウイルス感染症の影響により、様々な制限の中で、学習はもとより、学校行事や部活動など、中々思いどおりにいかなかったことと思います。
- そうした中、高校入試という人生において最初となる自らの意志による進路を選択し、鋭意努力し、無事に合格を勝ち取ることができたことは、とても素晴らしいことだと思います。
- 自らが考え、選択して挑んだ高校入試は、感染症がまん延する苦境の中で、勝ち取った合格であり、何をもってしても代えがたく、喜びに満ち溢れた瞬間であったかと思えます。
- 喜びや楽しさとは、本来、そうした努力の結果によって心のそこから沸き起こり、表面だけの感情と違って、努力を重ね、目標を達成した瞬間に生み出されるもので、それが自らの自信へとつながっていきます。
- その時の心の底から沸き起こる幸せな感情を是非とも忘れないで欲しいと思います。

- そして、そのスタートとなったのは、目標の設定があったからだ
と思います。
- 本校の学校教育目標は、「心身ともにたくましく健康で、学力教
養と豊かな個性、特性を身につけた有為な人材の育成」です。
- 霧が丘高校では、こうした学校教育目標に向けて「未来を切り拓
く力の育成」、「認め合い支え合う力の育成」「母校にプライドを感
じる学校づくり」など、様々な取組みを進めています。
- そして、何よりもすでにみなさんをご承知のとおり、この霧が丘
高等学校は、インクルーシブ教育実践推進校です。実践推進校とし
て4年目を迎えております。
- インクルーシブ教育は、学校教育の理想としているものです。集
団の中でお互いを理解しながら、社会性・思いやりの心を育むこと
ができます。
- このことは、今、社会で求められている共生社会の実現に向けた
取り組みであり、すべての生徒が共に学び、相互理解を深め、認め
合う教育活動を実践することで、お互いを認め合い、支え合うこと
ができ、常にチャレンジしながらこれからの時代を力強く生き抜
くことができ、自らの力で自己実現を果たしていくようになります。
- みなさんも、本日から霧高生としてのプライドを持ち、自らを律
し、社会に求められる人材となるよう精進してください。
- 我々教職員は、みなさんを全力で支えてまいります。何か不安な
ことがあれば、一人で悩まず、友だちはもちろんですが、先生にも
気兼ねなく相談してください。本日からみなさんも霧高生です。
- 今後の皆さんの活躍に期待しています。本日は、おめでとうございます。

令和5年4月6日

校長 都丸利幸